

府老連

きょうと

2021.7
No. 171



八幡市老連の見守り活動

コロナに負けず、元気に登校

男山第3住宅はるかぜ会（治金会長）では、16年前から雨の日も風の日も毎日、通学路の安全確保を続けています。子どもたちはコロナに負けず、「おっちゃん、おはよう！」と今日も元気に登校。

長い年月のなか昔の児童がママになり、今では二世の子どもたちが登校するようになりました。子どもは地域の宝、これからも見守りを続けていきます。

◆府老連役員を選任◆

府老連では、新型コロナウイルスの感染予防の観点から、5月の「第175回理事会」及び「第73回評議員会」を書面開催とし、令和2年度の事業報告と収支決算報告、並びに役員候補の補充選任を行いました。今回変更のあった役員の方々は次のとおりです。

◆新役員

●評議員

山崎 彰 (宇治市)
五十嵐健治 (南山城村)
村尾 昌治 (舞鶴市)

※任期は残任期間である令和6年5月まで

【退任された方々】

長い間お世話になりました。

●評議員

松本 嘉一 (宇治市)
森本 伸一 (南山城村)
和佐谷 寛 (舞鶴市)

◆新市町村老連会長

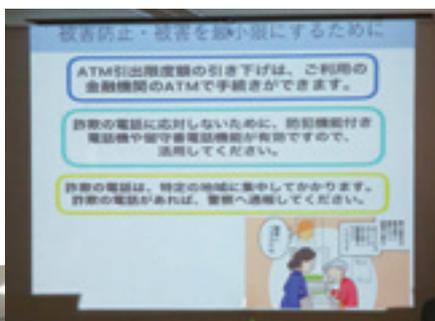
武藤 守 (宇治市)
柳田 正廣 (京田辺市)
五十嵐健治 (南山城村)
内海 均 (舞鶴市)

第174回理事会

3月17日に「第174回理事会」が開催され、令和3年度の事業計画が承認されました。開会に先立ち、京都府警本部生活安全企画課の田土警部から「特殊詐欺の被害にあわないために」と題して、講演をしていただきました。

令和2年中の被害額は2億8千万円で、被害者202人の85%を高齢者が占め、依然として深刻な状況が続いている状況が報告されました。キャッシュカードや通帳、暗証番号

は「絶対に教えない! 渡さない!」よう、注意を呼びかけられました。



第174回理事会 (3月)

令和2年度 府老連収支決算書

(収入の部)

科目	決算額	附記
財産収益	2,546	利息 等
分担金	6,489,800	補助クラブ 1,006クラブ
		非補助クラブ 76クラブ
補助金等	15,429,000	京都府補助金 14,429,000
		その他助成金 1,000,000
広告料	170,000	機関紙広告
雑収入	135,017	歌集、会員章販売 他
収入計④	22,226,363	

(支出の部)

単位：円

科目	会計区分	決算額	附記
事業費	事業会計	16,643,672	老人クラブ大会、健康づくり、相互支援リーダー研修、広報一般活動、職員給与
	組織強化	567,029	会員増強運動
管理費	法人会計	3,457,525	役員会議費、事務局運営費、光熱水費 他
支出計⑤		20,668,226	

(収支差額)

当期収支差額	1,558,137	収入④ - 支出⑤
正味財産期末残高	33,981,618	前年度繰越金32,493,481 + (当期差額1,558,137 - 法人税70,000)
正味財産増加額	1,488,137	期末残高 - 前年度繰越金

令和3年度
事業計画

I メインテーマ

のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを

- 〈健康寿命〉 ○健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいのある生活の実現を目指します。
○仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。
- 〈地域づくり〉 ○他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
○元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。



舞鶴市乙礁（おとぐり）会
「健康体操」



II 基本方針

京都府老人クラブ連合会は、1,050クラブ、約48,000会員を擁する高齢者を代表する組織として、一人ひとりの生きがいと健康長寿をめざして「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動をはじめとする多様な活動を推進する。

特に、「人生100年時代」を迎える中、高齢者同士が共に支え合う「友愛活動」を一層推進するとともに、「仲間づくり」の輪を広げる「会員増強運動」を展開する。

また、介護保険制度における「新地域支援事業」への参画など、行政や関係団体と連携・協力しながら、高齢者が安心して暮らせる地域づくりにむけて、社会的役割を果たしていくこととする。

III 事業の重点

① 全国三大運動である「健康・友愛・奉仕」の活動を基本として、引き続き「健康づくり・生きがいづくり・仲間づくり・地域づくり」の活動を積極的に推進する。

② 「老人クラブ10,000人会員増強運動」（平成26年度から5カ年）等の取組をとおして会員増強の気運は盛り上がり、各地域では創意工夫ある取り組みが実施されてきた。

これからも、会員減少の大きな要因である単位老人クラブの解散・退会の防止に全力を挙げるとともに、趣味の会やサークル活動を核とした新しいクラブの立ち上げなど、さらなる「会員増強運動」を展開する。

運動にあたっては、5カ年の総括で提起した「5つの実践目標」に努める。

③ 人生100年時代を見据えて「高齢者の最大の目標は健康！」を大きな柱に掲げ、会員や一般高齢者を対象に、健康づくりの輪をさらに広げていく。

このため、スポーツをはじめ、サロン等の介護予防活動を積極的に支援する。



宮津市須津長寿会
「児童とチューリップの植え付け」

府老連報告

④ これからは疾病予防と併せて高齢者の生活機能の低下を防ぐ「フレイル（虚弱）予防」の活動に向けて、「体力測定」や「健康チェック」の普及など、高齢者が参加しやすいプログラムの充実を図る。

⑤ 高齢者の孤独死とともに、**高齢者を狙った「特殊詐欺」等の高齢消費者被害を防止するため**、市町村老連が行う友愛訪問の見守り・相互支援の活動を支援し、地域の「絆」を一層強めていく取り組みを促進する。

⑥ 府内のすべての市町村で実施されている「**新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）**」に呼応し、老人クラブがこれまで行ってきた友愛活動など、高齢者の暮らしを支える多様な生活支援、多様な通いの場づくりをすすめていく。

⑦ **女性委員会**においては、女性リーダーの育成と市町村相互の交流を深めるため、「ブロック別女性リーダー研修会」を開催する。

研修会をとおして、日頃の活動や会員増強の取り組みについて情報交換し、魅力ある活動と組織の強化を目指す。

また、女性委員会を中心に「いきいきクラブ体操」



久御山町若草クラブ
「バス停の清掃」

の普及を図る。

⑧ **若手委員会**においては、若手リーダーの育成と会員同士の交流を深めるため、「若手リーダー研修会」を開催する。

特に、今年度は若手委員会設立10周年を迎えることから、これからの魅力ある老人クラブづくりとさらなる組織強化に向けて記念事業を実施する。

また、新たなニュースポーツや趣味の活動など、会員のニーズに対応した様々な活動について検討を進め、会員の加入促進に努める。

⑨ **世代間交流や子どもの見守り、子育て支援の活動**など、「安心・安全のまちづくり活動」を社会福祉協議会や民生児童委員会等と連携・協働して推進する。

特に、市町村老連の発展には、行政当局の理解と支援が不可欠であることから、府や市町村において定期的な「行政懇談会」を実施する。

⑩ 仲間づくりの輪を広げるためには、多くの高齢者に老人クラブの活動を知ってもらう必要がある。

このため、府老連や市町村老連による機関紙等の発行をはじめ、市町村や社会福祉協議会等の広報媒体への情報提供やPRなど、**わかりやすく親しみやすい広報活動**を展開する。

⑪ 事業の展開にあたっては、府老連の役員が市町村老連に向き、組織や活動の強化を支援するとともに、**府老連と市町村間の交流**をさらに進めるなど、一層の連携を図る。

令和3年度 府老連収支予算書

(収入の部)

科目	予算額	附記
財産収益	2,000	利息 等
分担金	6,489,800	補助クラブ 1,006クラブ
		非補助クラブ 76クラブ
補助金等	14,429,000	京都府補助金 14,429,000
広告料	250,000	機関紙広告
雑収入	81,000	会員章販売 他
収入計④	21,251,800	

(支出の部)

単位：円

科目	会計区分	予算額	附記
事業費	事業会計	16,942,000	老人クラブ大会、健康づくり、相互支援リーダー研修、広報一般活動、職員給与
	組織強化	763,000	会員増強運動
管理費	法人会計	3,417,000	役員会議費、事務局運営費、光熱水費 他
支出計⑤		21,122,000	

(収支差額)

当期収支差額	129,800	収入④ - 支出⑤
正味財産期首残高	33,981,618	前年度からの繰越金

令和3年度 主要事業日程

月	日	府老連関係	開催地	日	全老連関係	開催地
4	23日(金)	近畿老人クラブ連絡協議会【中止】	堺市			
	26日(月)	女性委員会総会	京都市			
	28日(水)	若手委員会総会【書面開催】	京都市			
5	11日(火)	監事会	京都市			
	18日(火)	第175回理事会【書面決議】	京都市			
	28日(金)	第73回評議員会【書面決議】	京都市			
6	10日(木)	近畿ブロック老人クラブリーダー	和歌山県	17日(木)	評議員会【中止】	東京都
	～11(金)	研修会【中止】				
	25日(金)	市町村新任会長・事務局会議	京都市			
7	21日(水)	市町村老連リーダー研修会	京都市			
8						
9	15日(水)	丹後ブロック女性リーダー研修会	舞鶴市	13日(月)	全国事務局長会議	東京都
	15日(水)	「老人の日」「老人週間～21(火)」	全国一斉			
	18日(土)	SKY ふれあいフェスティバル	京都市			
	20日(月)	全国一斉「社会奉仕の日」	全国一斉			
	22日(水)	丹波ブロック女性リーダー研修会	亀岡市			
	29日(水)	山城ブロック女性リーダー研修会	木津川市			
10	15日(金)	第42回京都府老人クラブ大会	京都市			
11				10/30(土)	第33回全国健康	岐阜県
				～11/2(火)	福祉祭ぎふ大会	
				17日(水)	第50回全国老人	香川県
12	3日(金)	若手委員会リーダー研修会	京都市	6日(月)	高齢者の健康づくり・	東京都
		(設立10周年記念事業)				
	15日(水)	第176回理事会	京都市			
1						
2	15日(火)	市町村老連会長・事務局会議	京都市	2日(水)	全国会長等代表者	東京都
	未定	近畿老人クラブ連絡協議会	大阪市			
3	17日(木)	第177回理事会	京都市	11日(金)	評議員会	東京都

※令和4年度 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会(大阪府) 未定
 第34回全国健康福祉祭かながわ大会(神奈川県) 令和4年11月12日(土)～11月15日(火)
 全老連創立60周年記念全国老人クラブ大会(東京都) 未定

コロナ禍で「老人クラブの大切さ」を再発見!

～ コロナに負けず、会員増強運動をしましょう ～

3度にわたる緊急事態宣言の発出に伴い、老人クラブ活動も休止や縮小を余儀なくされました。しかし、厳しい環境になったからこそ、家族や仲間、地域との関わりを見つめ直すこともできたのではないのでしょうか。

「人生100年時代」を迎えるなか、いつまでも生きがいを持って、健康で長生きすることが重要ですが、これらは仲間とのつながりや交わりの中で実現されるもので、一人ではなかなか難しいことです。

その一番の近道は老人クラブ活動に加入することであり、そのためにも会員増強運動が重要になります。単に自分たちの勢力を増やそうとするのではなく、仲間を増やすことが地域の絆やつながりを強めていくことにもなります。

加入の呼びかけにあたっては、1回であきらめるのではなく、何度も何度も声をかけ、粘り強く勧誘をしていきましょう。

府老連では、入会案内のパンフレットを作成しました。地域の募集チラシと併せて、どしどし活用してください。



市町村別 クラブ数・会員数増減（令和2年～令和3年）

（令和3年4月1日現在）

市町村	単位クラブ数			会員数（人）		
	令和2年	令和3年	増減	令和2年	令和3年	増減
宇治市	58	56	△2	2,538	2,381	△157
城陽市	66	66	0	3,768	3,565	△203
向日市	27	27	0	1,114	1,063	△51
長岡京市	50	50	0	2,662	2,565	△97
八幡市	61	59	△2	4,447	4,082	△365
京田辺市	62	62	0	3,358	3,205	△153
木津川市	91	89	△2	3,731	3,576	△155
大山崎町	6	5	△1	208	175	△33
久御山町	29	30	1	1,864	1,843	△21
井手町	18	18	0	1,564	1,544	△20
宇治田原町	23	23	0	1,291	1,234	△57
笠置町	9	9	0	562	527	△35
和束町	14	14	0	976	942	△34
精華町	27	27	0	2,027	1,922	△105
南山城村	9	9	0	673	645	△28
山城ブロック計	550	544	△6	30,783	29,269	△1,514
福知山市	114	112	△2	4,698	4,499	△199
綾部市	54	52	△2	2,667	2,462	△205
亀岡市	49	48	△1	2,195	2,105	△90
南丹市	82	81	△1	2,963	2,761	△202
京丹波町	40	30	△10	900	841	△59
丹波ブロック計	339	323	△16	13,423	12,668	△755
舞鶴市	41	37	△4	1,816	1,612	△204
宮津市	27	27	0	1,063	1,007	△56
京丹後市	86	78	△8	1,888	1,688	△200
伊根町	9	8	△1	102	83	△19
与謝野町	31	31	0	1,899	1,710	△189
丹後ブロック計	194	181	△13	6,768	6,100	△668
合計	1,083	1,048	△35	50,974	48,037	△2,937

老人クラブ・会員数の推移

（各年4月1日現在）

年度	老人クラブ数(クラブ)	会員数(人)
平成9年	1,729	96,119
22年	1,439 △290	77,771 △18,348
23年	1,407 △32	75,032 △2,739
24年	1,364 △43	71,884 △3,148
25年	1,336 △28	69,974 △1,910
26年	1,271 △65	65,469 △4,505
27年	1,252 △19	63,996 △1,473
28年	1,221 △31	61,374 △2,622
29年	1,203 △18	59,144 △2,230
30年	1,150 △53	55,940 △3,204
31年	1,131 △19	54,221 △1,719
令和2年	1,083 △48	50,974 △3,247
令和3年	1,048 △35	48,037 △2,937

「女性委員会」・「若手委員会」総会を開催

4月26日に女性委員会、4月28日に若手委員会（書面開催）の総会が開催されました。総会では、令和2年度の事業報告及び令和3年度の事業計画が決定されました。

- ブロック別研修会**
- 山城ブロック
 - 日時 9月29日（水）
 - 会場 山城総合文化センター（木津川市山城町）
 - 内容 講演と活動交流
 - 丹波ブロック
 - 日時 9月22日（水）
 - 会場 ガレリアかめおか
 - 内容 「大本・丹波亀山城址」見学と交流
 - 丹後ブロック
 - 日時 9月15日（水）
 - 会場 舞鶴市勤労者福祉センター（東舞鶴）
 - 内容 「舞鶴引揚記念館」見学と交流



常任委員のメンバー

- 令和3年度 女性委員会事業計画**
- 1 事業方針 ～男女共同参画のクラブづくり～
 - ① 老連役員への積極的な参画
 - ② 大会や研修会等への女性の参加拡大
 - ③ 一般高齢者への参加呼びかけ
 - ④ 友愛活動、地域見守り活動の推進
 - ⑤ 高齢消費者被害防止活動の推進
 - ⑥ 「健康ウォーキング」活動の普及
 - ⑦ いきいきクラブ体操の普及
 - 2 委員会の開催
 - 総会 4月26日 常任委員会 随時（年3回）
 - 3 ブロック別女性リーダー研修会の開催 9月
 - 4 老人クラブ会員増強運動の推進
 - 5 「新地域支援事業（介護予防・日常生活支援）」への参画

- 令和3年度 若手委員会事業計画**
- 1 事業方針 ～魅力ある老人クラブづくりと組織の強化～
 - ① 老連役員への積極的な参画
 - ② 各市町村老連若手委員会（若手部）の組織化
 - ③ 若手会員の大会や研修会等への参加を拡大
 - ④ 若手高齢者の加入促進
 - ⑤ 友愛活動、地域見守り活動の推進
 - ⑥ 「ニュースポーツ」の普及・促進
 - ⑦ 高齢者の体力測定の実施の普及・促進
 - 2 委員会の開催
 - 総会 4月28日 常任委員会 随時（年3回）
 - 3 若手リーダー研修会「若手委員会設立10周年記念事業」
 - 日時 12月3日（金）
 - 内容 設立10周年記念式・シンポジウム・交流会
 - 会場 ホテルルビノ京都堀川
 - 4 老人クラブ会員増強運動の推進
 - 5 「新地域支援事業（介護予防・日常生活支援）」への参画

「若手委員会」10年のあゆみ ～設立10周年記念事業に向けて～

平成22年度	○「設立準備世話人会」設置
平成23年度	○10月7日 若手委員会設立
平成24年度	○滋賀県甲賀市老連との交流・研修
	○仙台市老連と「東日本大震災」被災地研修
平成25年度	○石巻市老連を招待、被災地と交流
平成26年度	○大阪市老連との交流・研修
平成27年度	○石巻市老連と「東日本大震災」被災地研修
平成25年度～	○ブロック別若手リーダー研修会（毎年）
令和3年度	○12月3日 若手委員会設立10周年記念事業

老人クラブができることを！

～ 今こそ励まし合い、見守りと助け合いを！ ～

5月に再度の「緊急事態宣言」が発出され、今なお新型コロナの収束が見通せない中、老人クラブの活動も自粛を余儀なくされ、仲間が集う機会も少なくなっています。

そうしたなか、多くのクラブでは地域で孤立する人がないように友愛訪問を継続し、子どもから高齢者まで、声かけや見守りを続けておられます。

互いに励まし合いコロナに負けない取り組みを紹介します。

子ども見守り活動



○ 小学校登校の交通安全指導
宇治市 八番あやめクラブ



○ 世代間交流ゲートボール大会
舞鶴市 堂奥長生会



○ 小学校登校の見守り
木津川市 山城町三ツ郷会・二番区積年クラブ

地域支え合い活動



○ マスクを持って友愛訪問
亀岡市 東つつじヶ丘シニア友の会



○ 町内高齢者へのマスク作り
伊根町女性委員会



○ 谷田わんわんパトロール
長岡京市 谷田たちばな会

コロナ禍の中、今

～ 工夫を凝らした取組から ～

久御山町シニアクラブ連

感染予防の機器を新たに導入

連合会では、コロナ禍の中でも活動が続けられるよう様々な支援を行っています。

物品面では、町内29の全クラブに「赤外線温度計」を支給し、室内を除菌消臭する「超音波噴霧器」と「オゾン発生器」も導入しました。

会議や研修会では、席毎に「パーティション」で区切り、「CO₂モニター」で室内の二酸化炭素濃度を測定して30分毎に換気をするなど、できる限りの対策をして活動を続けています。



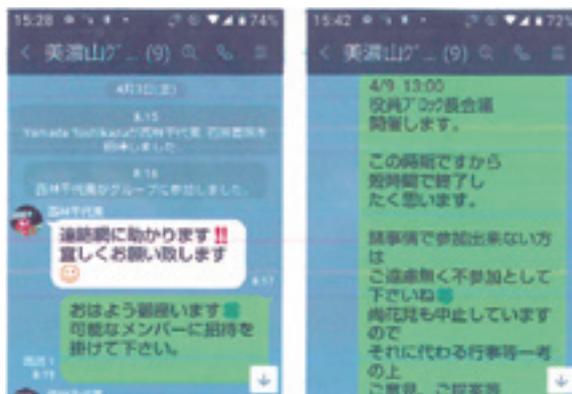
「赤外線温度計」を支給



「特殊詐欺防止研修会」

八幡市老連

「LINE」でグループ会話！



コロナを機に、LINEでのグループ会話を始めました。グループへの招待から始め、第1回の連絡伝達まで1週間かかりましたが、今では事務のやり取りから「オンライン会議」、そして「オンライン飲み会」もやっています。

歳がいくと新しいことに躊躇するものですが、「やってみなはれ、何とかやるだろう」の心境でチャレンジ！

私もサラリーマン人生をリタイアして8年になりましたが、今は現役時代にやらなかったことばかり始めています。こんなに楽しいことがこの年齢になってもあるんだと感激の毎日です。これからもいろいろなことにチャレンジしたいものです。

(美濃山グリーンクラブ 会長 山田俊一)

福知山市老連

コロナ禍での困りごと「相談室」を開設

市老連では、「どのように感染予防したらいいの?」「コロナ禍での活動のあり方は?」など、問題解決に向けた「相談窓口」を1月25日に事務所内に開設しました。

密にならない対策や活動の方法など、市老連が培ったノウハウをわかりやすく説明しています。

開設から5月末までに100件を超える相談があり、加盟クラブだけでなく、非加盟の団体・サークルからも多くの相談を受けています。ぜひご利用してください。

(電話 事務局 0773-23-0186)



松本事務局長の電話相談
写真：両丹日日新聞提供

市町村老連だより

やすらぎクラブ長岡京

会長 今堀 正嗣



役員の皆さん

長岡京市
人 口 81,073人
クラブ数 50
会員数 2,565人
65歳以上加入率 12%

■会員数が増加！

市老連では、平成26年に「健康づくり部」を新設、市内4中学校区別に「ブロック会議」を設置し、平成30年には市老連の名称を「やすらぎクラブ長岡京」に変更しました。

こうした組織改革により、会員数も28年から増えはじめ、3カ年で約370名も増加して、30年度は2,666人となりました。

■健康・介護予防に重点化

「高齢者の最大の目標は健康！」であるとの考えのもと、平成24年度から

「介護予防リーダー研修会」を開催し、延べ92人の推進員を養成するなど、徹底して健康づくりに取り組んできました。

今では推進員が核となって、各単位クラブで「サロン活動」や「健康教室」を企画するなど、「コーディネーター」の役割を担っています。

■健康づくりの輪を広げるために

平成30年度からは「シニア大学」(10回コース)を開講し、また、クラブのない地域での個人会員の受皿として「セーブクラブ」を市内4クラブで運営しています。

「人生100年時代」を迎え、「健康寿命をのばす」ことがなにより重要ですが、一般高齢者にも広く呼びかけ、健康づくりの輪をさらに広げていきたいと思います。(事務局 席若)



元年度「体力測定」

南丹市老連

会長 中澤 義久



4町老連の会長

南丹市
人 口 30,870人
クラブ数 81
会員数 2,761人
65歳以上加入率 25%

■旧4町が合併

南丹市老連は平成18年に旧4町が合併して誕生しました。

八木・園部・日吉・美山の各地域では、それぞれの文化や歴史、地域の特性が異なることから、旧町単位での老連を組織し、それぞれ活動を行っています。

■4町老連の特色ある活動

八木老連では老人福祉センターを拠点に「脳トレ」やサークル活動を、園部老連では独自の機関紙発行、会員のつどい、女性部のコーラスや「大運動会」、日吉老連では「高齢者の

つどい」、美山老連では美山やすらぎホーム等との交流など、特色ある活動を行っています。

市老連としては、「会員のつどい」をはじめ、各町老連の予選会を経て順位を競うグラウンドゴルフや公式ワナゲの交流大会など、合同の行事により4老連の交流を図っています。

■コロナ禍での女性部の活動

コロナ禍で活動が自粛される中、各女性部では、一人暮らしの方や施設への「友愛訪問」を続けています。園部では「干支の壁掛け」を作成し、八木では「マスク」などのプレゼントづくりを行いました。

新型コロナウイルスで助け合いの活動までが停滞することのないよう、感染に気をつけながら、友愛活動や社会奉仕活動を継続していきたいと思えます。(事務局 竹内)



八木町老連「マスクで脳トレ」

「京都府老人クラブ連合会」と全国の「かんぼの宿」は
利用提携を締結しています。

◆特別割引対象プランのご案内 販売期間2021年7月1日～8月31日

この夏！かんぼの宿彦根限定 特別割引を実施！

特別割引期間7月1日～8月31日

(8月7日～8月14日を除く)

府老連会員1名様につき、1泊2食以上のご利用で1泊あたり

1,500円割引!

同伴3名様まで割引
(府老連会員割引500円+特別割引1,000円)
合計1,500円割引

認定近江牛すき焼又はしゃぶしゃぶに限り、
※詳しくはかんぼの宿彦根まで



認定近江牛すき焼き
又は
認定近江牛しゃぶしゃぶ

※写真のお肉、野菜の盛り付けは2人前です。

●メインの認定近江牛すき焼又はしゃぶしゃぶは
お申し込み時にお選びください。
お1人様1泊2食 <通常販売価格>
1室2名様以上 **15,500円～**

●表示の料金はすべて消費税が含まれており宿泊料金には入浴税(150円)が含まれております。
●ご宿泊プランはご利用日、ご利用人数等により料金等が異なります。詳しくは当館にお問い合わせください(掲載のご宿泊プランの料金は、「京都府老人クラブ連合会 利用提携」割引前の所定料金です)。●仕入等の都合(又は季節)により料理内容及び器が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。●掲載の写真・イラストはすべてイメージです。●暴力団関係者等反社会的勢力の利用をお断りします。●入れ番(Stn-)をしているお客さまは、他のお客さまから入れ番(Stn-)が見えない状態での利用をお願い申し上げます。

かんぼの宿 彦根

ご予約・お問い合わせ

〒522-0002

☎ 0749-22-8090

滋賀県彦根市松原町3759

FAX 0749-22-8092

かんぼの宿 彦根

いきいき活動を
支える

老人クラブ会員向けに **傷害保険・賠償責任保険** で安心補償

傷害保険

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)

8,000円タイプと12,000円タイプについては、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合も対象となります。

- ①対象: 老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。
- ②保険始期月および保険期間: 年に2回の募集となります。

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
10月	7月15日～9月15日まで	10月1日午後4時から1年間
4月	1月15日～3月15日まで	4月1日午後4時から1年間

- ③掛金払込の条件: 加入申込の人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)。
※払込手数料は加入申込者負担。老人クラブ・会員個人には保険証券・領収証は発行されません。
- ④補償範囲・掛金タイプ: ◆24時間型/4タイプ
・すべてのタイプに特定感染症危険補償(新型コロナウイルス感染症を含む)を追加しました。
・自転車事故を含む個人賠償責任補償や地震・噴火・津波補償、熱中症危険補償を付加したタイプもあります。
◆活動型/2タイプ
6タイプから1人1つ選択してください。複数口加入はできません。

賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。(自分のケガは対象になりません。)

- ①対象: 単位老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ②保険期間: 毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③掛金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④補償: 支払限度額1億円



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30から17:00まで(土、日、祝祭日、年末年始休)

加入申込書等、資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

☎ 03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> (老人クラブ傷害保険) 検索 メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】

老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ団体賠償責任保険】

施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款になりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

2021年3月作成 20-TC10866

創造と連帯のシンボル 輝く会員章をあなたの胸に!

会員章には
ピン止め式とタック式の
2種類があります



1,000円

全老連創立60周年を記念した
会員証もあります
(タック式のみ)



1,000円

お申込みは、所属の市町村老連、または府老連まで

高齢者を狙った「特殊詐欺」にご注意！



令和2年中の

被害件数 202件、うち65歳以上の高齢者が171件（全体の85%）
被害総額 約2億8千万円、うち高齢者が2億3千万円

● 私だけは大丈夫！？「騙されやすさチェック」

次の3つの問いをいずれも下の選択肢から選んで答えて下さい。

問1	自分は詐欺に遭わない自信がある	()	点
問2	訪ねてきた人が初対面でも、話をきくようにしている	()	点
問3	電話が鳴ったら、すぐに受話器を取るようにしている	()	点

合計 () 点

選択肢

- ・ ①ほとんど当てはまる … 1点 ②大体当てはまる … 2点
- ・ ③少し当てはまる … 3点 ④当てはまらない … 4点
- ・ それぞれの回答の点数を合計して下さい。
- ・ **6点以下の方は騙されやすい人です。**（監修：京都府立医科大学）

■ 詐欺に遭わないための「転ばぬ先の杖」をご存知ですか？

- ・ 防犯機能付きの電話を利用する
- ・ 手元に現金（大金）を置かない
- ・ 必要以上の現金をキャッシュカードで引き出せないようにしておく

■ そして騙されにくいと判定された方へ

- ・ あなたは騙されなくても、詐欺の電話がかかってきたら警察に通報を！（あなたの通報でご近所の方が詐欺被害に遭わなくて済むかも）
- ・ 今のあなたは大丈夫でも、将来のあなたのために今から準備を



役所や金融機関が、暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを預かることは絶対にありません



★渡さないで「キャッシュカード」！
★教えないで「暗証番号」！

府老連

2021. No. 171

きょうと

令和3年7月発行 発行人 橋本 俊次

発行 (一財) 京都府老人クラブ連合会
(愛称: きらりクラブ京都)

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375
京都府立総合社会福祉会館
(ハートピア京都) 8階

TEL (075) 256-7955 FAX (075) 256-7956

E-mail: mail@k-furouren.or.jp

URL: http://www.k-furouren.or.jp



きらっ都くん

編集後記

長引くコロナ禍の影響で、高齢者の「生活不活発」や「孤立」が懸念されていますが、各地域では、感染を予防しながら、健康体操や見守りの活動を継続されています。こういう時だからこそ、仲間同士で助け合います高まっています。今回は、マスクづくりや電話・スマホでの安否確認など、コロナ禍だからこそできる活動事例を紹介しました。「新しい生活様式」の中で再発見した仲間とのつながりを、これからの活動や会員増強運動にいかしていきましょう。
(広報委員会)